

8月1日(木)福島から11人の子どもたちとひとりのお母さんが神戸空港に到着しました。4泊5日の「ふっこうのかけ橋」の始まりです。

初日は神戸空港からハーバーランドへ向かいます。腹ごしらえ、みんな食欲旺盛です。その後お買いもの、来た早々のお買いものですが、女の子は欲しい物がいっぱいです。買いすぎてお小遣いが少なくなる子もいたようです。それからカワサキワールド見学、この日の宿泊場所は愛徳姉妹会です。到着後聖堂に入らせていただき、シスター方も一緒にいただいたの開会式になりました。シスター方に歓迎していただき、ちょっと恥ずかしいような嬉しいような神戸の一日目でした。

翌2日は神戸地区の子どもたちも共に参加の遠足です。集合は8:30神戸中央教会、愛徳姉妹会のある舞子からは昨日に続き電車移動です。朝の通勤ラッシュも経験しました。背負ったリュックは前に抱えるというラッシュ時のマナーも学びました。神戸中央教会には多くの神戸地区の子どもたちとリーダーの六甲生がすでに到着していました。行く先は青少年科学館とポートライナー車両基地です。青少年科学館のプラネタリウムでは神戸の街の明かりをすべて消したとしたら現れるであろう満天の星空に歓声があがりました。そして班ごとに分かれて好きなところを見学したあと歩いてポートライナー車両基地に行きました。普段は見学ができない車両基地ですが特別に見学をさせていただきました。車両の洗車はとても迫力がありました。夕食は神戸中央教会で東ブロックの方々が用意してくださった粉ものパーティーです。おなかいっぱい食べて舞子へ戻りました。



3日は海水浴です。絶好の海水浴日和、楽し

く泳いだり、スイカ割りをしたりとゆったりとした時間を過ごすことができました。それからこの日の宿泊場所の垂水教会へ行きました。垂水教会に到着したときには流しそうめんの竹から涼しげに水が流れ雰囲気は夏祭りそのものでした。綿菓子、かき氷、スーパーボールすくいなどのゲームを楽しみ、流しそうめんやバーベキューをいただき垂水教会のみなさんとの交流を楽しみました。



4日は垂水教会で主日のミサに参加しました。男の子2人が侍者をさせていただきました。未信者の子どもの方が多いのですが、神父さまから祝福をいただき昨日までとは違う神妙な面持ちでミサに与りました。改めて教会のみなさんに紹介していただき、カリタス南相馬で活動をしているリーダーが福島の現状を報告しました。みなさん真剣に聴いてくださっているのが印象的でした。ミサ後炊き出しのカレーをいただき、午後からはそれぞれの希望で、グループ別に行動しました。小学生は水族園へ、高校生は三宮へ、電車好きの男の子はJR、私鉄を乗り継いで大阪神戸間移動など。自由に楽しみました。

そしていよいよ最終日です。林神父さまがお祈りと聖書朗読、お話、と素晴らしい閉会式をしてくださいました。最後に神父さまと握手をして、「また来年会いましょう」と言ってお別れしました。子どもたちはたくさんの思い出を胸に抱き福島への帰路につきました。

暑い中、流しそうめんの設置作業、海水浴の場所取り、食材の調達、カレーの調理など多方面にわたりご協力くださったみなさま、快く宿泊場所を提供してくださった愛徳姉妹会、垂水教会のみなさまほんとうにありがとうございました。